

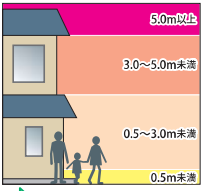
江戸川浸水想定概要

この浸水図は、利根川流域において想定する最大規模の降雨によって、江戸川のいずれかの場所が氾濫した場合の最大浸水深です。
 実際の洪水発生時とは想定浸水深が異なる場合や、浸水が想定されていない区域も浸水する場合があります。

江戸川が氾濫した場合

- ### 凡例
- ① 水害時避難施設
(水害時避難施設一覧はP35～38を参照)
注意：水害時避難施設には、浸水や避難者の状況により避難施設が開閉されます
 - ⊙ 区役所
 - ⊗ 警察署・交番等
 - ⊕ 消防署・分署等
 - 区境
 - 主要な道路
 - 鉄道（地上部分）
 - - 鉄道（地下部分）

- ### 想定される最大浸水深
- 5m以上
 - 3m以上～5m未満
 - 0.5m以上～3m未満
 - 0.5m未満



避難の方向
 浸水しない地域への避難の方向を示しています。

- アンダーパス等の浸水しやすい道路
- 地下施設
- 河川等の水域
- 河川敷



『利根川水系江戸川浸水想定区域図』
 ■浸水想定作成主体：
 国土交通省関東地方整備局江戸川河川事務所
 (平成29年7月20日)
 ■想定降雨規模：
 利根川流域、八斗島上流域の72時間総雨量491mm
 ■対象となる洪水予報河川：
 利根川水系江戸川(河口～利根川分岐点)

